

GentleLASE

レーザー脱毛の治療を受ける方へ

当院で使用するのは、米国キャンデラ社製 GentleLASE (ジエントルーズ) という医療用レーザーです。アレキサンドライトは主にメラニンに吸収されます。また、ダイナミッククーリングデバイスという表皮を守るための冷却ガスが照射直前に噴射されるため、表皮を痛めることなくレーザーがターゲットに吸収され、ダメージが少なく安全です。

脱毛では毛が生え変わる毛周期ごとに1ヶ月半から2ヶ月毎(男性のひげは一か月間隔)の治療を繰り返し、脱毛していきます。平均で5回～7回、若い年齢や部位によっては8回以上かかることもあります。

レーザー治療では患者さまご本人による照射前・後のお肌のケアが大変重要になります。このレーザー治療の効果をより良くするために、下記の注意点や予想される効果・副作用についてよくお読みになっていただき、治療を受けられるかどうかご自身でご判断ください。



《照射前の注意》

1. 妊娠中は脱毛は出来ません。(授乳中は可能です。)
2. **照射前後の日焼けは禁止**です。日焼けした肌では副作用が強くなる可能性があります。日常から日焼け止めなど使用して日焼けをふせいでください。
(足や手などを治療する場合も同様です、長袖・ズボンなどで遮光してください)
3. 硬毛化現象が起きやすい部位(主に顔面周囲・頸部から上腕・背中・肩などの軟毛)に関しては、テスト照射を必ず行い、3週間後に硬毛化が起こっていないことを確認後照射します。ただしこれらのリスク部位に関しては減毛を目指して回数を重ねると硬毛化のリスクが上がるので、イベント前の自己処理を減らすという程度に留めておいたほうが良いでしょう。
4. **ほくろにレーザーを照射すると薄くなります。残しておきたいほくろなどは事前におっしゃってください。**
5. 顔にレーザーを照射する場合、必ずお化粧をきれいに落としてください。
乳液・化粧水・日焼け止めだけの場合でもすべてを洗い流すか、ふき取ってください。
手足に日焼け止めを塗っている場合も治療前にふき取ってください。
6. レーザーを照射するときはかるくゴムで弾かれるような感じです。
ヒゲなど毛が太く密集している部位などでは弾いたような痛みが強い場合もあります。どうしても痛みを我慢できない方は、当院で表面麻酔(クリームまたはテープなど)をs処方しています。痛みが弱い方は無理をせずにおっしゃってください。
7. 毛抜きなどの自己処理を止め、少なくとも3週間は毛抜きをしないでください。レーザーが毛を伝って脱毛のキーとなる組織にダメージを与えるため、毛が無い状態では効果は望めません。
8. 現在服用されている薬の成分によっては治療効果が低い場合や副作用が出る場合がございます。常用されている薬があれば医師に申し出てください。

《照射中の注意》

1. 治療部位にレーザーを照射していきます。軽くゴムで弾かれる感じです。慣れるまでは、ゆっくり当てていきますので、照射中は絶対に動かないでください。
2. 照射した部位は赤みを帯び、熱感が出てくると思いますが予想される経過ですのでご安心ください。特に痛みを感じ、違和感がある場合はお申し出ください。
3. 脱毛の場合は、治療開始から終了までの間、毛抜きを止めてください。(剃毛はOK)

4. 治療中は目を守るメガネまたはゴーグルをおかけします。レーザー照射中は絶対に外さないように、また直接レーザーを見ないようにしてください。
5. 光に敏感な方は、照射部位全体に赤い発疹が出る場合があります。これはアレルギーである「光」を一時的にたくさん当てたためです。一過性の現象ですので心配いりませんが、痒みが強い場合などはお薬を処方いたします。

《照射後の経過と注意・予想される一時的な副作用》

1. 治療が終わりましたら数分患部を冷却します。
2. 毛穴状に赤い斑点や毛穴が膨らんで見えることがありますが、治療過程の一過性の症状ですのでご安心ください。1週間以上長引いたり、痒みが強い場合は塗り薬・飲み薬の処方もございますのでご相談ください。痒くて掻き篸ったりすると、その箇所が色素沈着になる可能性がありますので気をつけてください。
3. 毛穴が毛膿炎を発症する場合があります。レーザーにより脱毛治療を施した毛は通常数日かけて抜け落ちますが、うまく表皮から抜けず埋没したままとなり、それが異物として炎症をおこした状態です。2項と同様痒みが強い場合は一度ご相談ください。特に自己処理(毛抜き・毛剃り・ワックスなど)を長年に渡りされていた方に多くみられます。自己処理の刺激のため表皮が硬くなり、毛が自力で抜けなくなったりするためです。
4. 皮膚の色、その日の体調などにより照射した部位に赤みが出たり(色素沈着)や逆に白く抜ける色素脱失が起きる可能性があります。一過性のもので半年程度で戻ります。
5. 照射後はまれに肌が乾燥する場合があります。乾燥がひどい時はお手持ちのものでかまいませんので保湿を心がけてください。この場合お使いなる化粧品に香料などの刺激物が多く入っていないかをお確かめください。または当院にご相談ください。
6. まれに毛の硬毛化が起こる可能性があります。これは毛の本数は減少するものの、毛が濃くなる・硬くなる・太くなる・長くなるといった現象です。世界的にどの器械でも起こりうる可能性として言われており原因ははっきりしていません。主に顔面周囲・頸部から上腕・背中・肩などの軟毛を処理時に見られます。通常は1年間レーザー照射をしなければ元に戻ると言われています。また、根気よく脱毛回数を重ねることで解決できますが、通常よりも回数がかかなり多くなる可能性があります。
7. レーザー脱毛治療継続中の日焼けは禁物です。日頃から遮光を心がけてください。
8. 照射は一定面積重なるように打っていますが、線状や四角、丸で毛が密集して生えてくる場合はうまく照射出来ていない場合がありますので、再照射しますのでおっしゃってください。まばらに毛が生えるのはうち漏れではありません。

《期待される効果など》

1. 脱毛については「永久減毛」となります。永久減毛とは、「一定の脱毛治療を行った後に再発毛する本数が長期間に渡って減少、即ち脱毛治療によって減毛された状態が長期に渡って維持されること」とし、ほとんど自己処理をしないうえにいい状態になります。現在、医療ではこの「永久減毛」の定義が基本となっており、「永久脱毛」という言葉はふさわしくないという見解です。当院は医療現場として治療を行い、これに従っております。うぶ毛が1本もなく、まったくつるつるの状態にまですることではありません。

以上

上記「レーザー脱毛治療を受ける方へ」を

患者 _____ 様へ説明いたしました。

平成 年 月 日 _____ 印

割印

キリ

割印

このたび、私が医学的な治療を受けるにあたり、上記「レーザー脱毛治療を受ける方へ」を読み、その内容について説明を受け同意いたします。また、その実施に伴って発生する予期せざる事態に関しては、医学的に必要な処置を受けることについても同意いたします。

平成 年 月 日

住所

患者

氏名

印

事情により本人の同意の意志を表明できないため、また本人未成年者のため、本人に代わって私が同意いたします。

平成 年 月 日

住所

同意者

氏名

印

(患者との続柄)